

平成28年度 第2回 米子市図書館協議会・会議録

- 日時 平成28年11月25日 金曜日 午後3時30分から午後5時
- 場所 米子市立図書館 研修室3・4（2階）
- 出席者 委員
渡邊 眞子、辻田 賢次、小谷 幸久、今出 コズエ、辻谷 由美、
三保 聖諭子、萬田 紀子
事務局
（米子市立図書館） 清水館長、大野主査（一般財団法人米子市文化財団）
（米子市教育委員会） 片岡生涯学習課長、木嶋主幹

- 欠席者 委員
藤原 厚子、本池 弘昭、大江 忍
- 傍聴者 2名
- 報道関係 2社

【委員会の概要】

- 開 会
事務局より開会
- 会長挨拶

片岡課長

本日は、藤原委員、本池委員、大江委員が欠席をされておられますので、報告いたします。
早速ですが、これより議事に入ります。これからの議事進行については会長にお願いします。

渡邊会長

それでは、内容の（1）です。平成28年度事業中間報告について、館長さんよりご説明をお願いします。

清水館長

そういたしますと、皆さんに事前にお配りしております資料のカッコ1とカッコ2を用いまして、簡単にご説明させていただきたいと思います。まず、資料1ですが、こちらは今年度4月から10月までの図書館実施事業について、お示ししております。

新しい事業については、資料1の真ん中あたりにございますように、備考欄に新規と記載しております。7月30日に「おはなし会とぬいぐるみのおとまり会」を開催、「いきいき長寿音読教室」を4月の準備会を含めまして6回開催しております。8月20日に元鳥取県立図書館長の齋藤明彦氏をお呼びしまして「リニューアル3周年記念公開講座」を開催いたしました。

ビジネス支援につきましては、予定通り行っておりますが、ビジネス支援の上から二つ目の「就農相談会」は昨年よりも参加者が増えている状況、「起業・事業融資相談会」も増えている状況、「起業・経営なんでも相談会」も参加者が増えており、「若者サポートステーション相談会」も昨年より増えている状況にございます。一番下の「こころの相談会」も年度途中ではありますが、相談が増えている状況にあります。

次に、子どもの読書活動推進事業といたしまして、10月9日に野坂勇作さんの講演会を行いました。新規としましては、「よなご環境フェスティバル2016」で移動図書館車によるブース展示を行いました。

その下の視察・見学ですが、八戸市の議会と小学校の見学と中学生の職場体験がございまして、お示ししているとおりであります。

次に資料2でございますが、こちらは昨年度と今年度の貸出冊数の推移でございます。グラフにしておりますが、27年度が過去最高の貸出冊数でございました。644千冊でした。今年度はまだ10月までではございますが、それを上回っている状況であります。平成28年度図書館実施事業等についての説明は以上です。

前回の宿題事項につきまして、お手持ちの資料の四角で囲っている資料1をご覧ください。

地方交付税制度の概要という資料をご覧ください。地方交付税というものはどういうものかと質問がありました。総務省の資料をダウンロードしたものを付けておりますが、真ん中あたりに「性格」という項目があると思います。「本来地方の税収入とすべきであるが、団体間の財源の不均衡を調整しすべての地方団体が水準を維持しうよう財源を保障する見地から国税として国が代わって徴収し、一定の基準によって再配分する。いわば国が地方に代わって徴収する地方税である」といった解説でございませぬ。こちらの地方交付税は何らかの基準がないと、それぞれの地方自治体に再配分できないということで、再配分する際の積算項目の一つとして図書館に関する項目があるということでございます。

そういった意味で行くと計算項目という理解でよろしいかと考えております。以上簡単ではございますが、こういった趣旨であるということでございます。

次に、講師謝金についてご質問がございました。こちらは資料の用意はしておりませんが、講演等の講師謝金について、基準がないかというご指摘でございましたが、平成25年度リニューアルオープン以降の実績につきましては、1万円から23万円までの幅でございました。前回に申し上げましたように、特に基準は設けておりませんが、現状は1回2時間程度の講演で3万円程度を一つの目安として講演依頼をしていることが多く、今後もこの方向性でと考えております。

3点目は安来市が雑誌に関してスポンサーを募っていると話が出ました。安来市に確認いたしましたら、それぞれの雑誌をスポンサー企業さんが年間購読料を払う形で、雑誌が図書館の方に配架されると。実際、現在26社で66タイトルが年間の寄贈を受けているということでございます。ちなみに米子市も雑誌スポンサー制度がございまして、同じような内容ではあります、やり方が違っております。米子市の場合、1誌あたり年間1万円のスポンサー料をいただきまして、それを雑誌購入に充てております。現在13社スポンサーになっていただいております、37タイトル、31万円分のスポンサー料をいただいているところでございます。

最後に駐車場の件で、いろいろご意見を頂戴しておりますが、後ほどアンケート調査のところでも出てきておりますので、そちらでお話しさせていただきます。以上、中間報告の説明とします。

渡邊会長

ありがとうございます。28年度中間報告について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

私の方から一点よろしいでしょうか。貸出冊数の推移の資料2のところですが、分野ごとについては、大体わかっているのでしょうか。

清水館長

はい。分野ごとの貸出冊数というご質問ですが、10月末の数字ですが、31.4%、約3分の1が児童図書になっています。次に多いものが25.8%で文学です。その次に多いものが工学8.4%となっております。

一番多いものは児童図書、次に文学といったような状況です。

渡邊会長

ありがとうございます。皆さんその他ご質問はございませんか。では、ひと通り目を通してきていただいておりますので、次に移らせていただきます。では、次に館内アンケート結果について、館長さんお願いします。

清水館長

資料3の方になります。前回、平成26年度に実施しております、期間はその時と同じ日数、曜日で実施いたしております。今年の11月8日から20日まで実施しております。アンケート回答者数は88名でした。前は300人強の回答者数でしたので、人数が減っておりますが、いろいろご意見をいただいております。簡単にご説明させていただきますが、今回性別で見ますと、女性が80.7%でした。女性の方からたくさん回答をいただきました。

利用頻度ですが、一番多かったのが週1回程度利用の方でして、日頃から図書館をよく利用いただいている方がアンケートを回答してくださったことになります。

主な来館目的として、3分の2の方が、資料の貸出・返却、次におはなし会に参加という状況であります。

2ページをご覧ください。こちらは平成26年度との比較になりますが、利用時間でございますが、前回「満足」「おおむね満足」と肯定的回答の割合が多かったのですが、28年度については肯定的回答が少し低くなっております。具体的にどのようなところに不満があるのかといいますと、8ページをご覧くださいいただけますでしょうか。ここに適当と思う利用時間の記載があります。現在、土日祝の開館時間が10時からにしておりますが、土日祝の開館時間を9時からにしてほしいとのご要望が多くみられます。そういった方々が「やや不満」「不満」といった回答に繋がったのではないかと考えております。

次にスタッフの対応についてですが、こちらは前回とさほど数字は変わりませんで、否定的意見が若干増えてはおりますが、これにつきましては6~7ページをご覧くださいいただけますでしょうか。ここに職員対応について意見を載せております。(番号)28・29は非常によい評価をいただいております。ところが(番号)30・31・32につきましたは、マイナス評価をいただいております。このような意見をいただいた方が否定的意見の増加に繋がったのではないかと受け止めております。

次に館内の居心地、使いやすさについては、前回と同じ割合でありました。

次に本棚の表示や館内の案内図については、前回より少し下がりましたが、ほぼ変わらない評価をいただいております。同様に館内外の設備・美化・環境についても、少し数字が下がっておりますが、同じ傾向であると考えております。その次の図書の種類・冊数につきましては、肯定的意見はさほど変わらないが、否定的意見が増えており、いろいろとご意見、ご要望はいただいておりますが、検討させていただきたいと思っております。次に4ページ自動貸出機の設置ですが、前回より肯定的意見が多くなっております。今回、設置して3年経ちまして、利用されている方も増えまして、このような意見になったのかなと思っております。次に、2階のギャラリーの整備につきましても数字があがってきており、徐々に周知がされてきていると思っております。

次によく読む本をあげていただいておりますが、前回と大きく変わらないのですが、「絵本」のところが多くなっております。

総合的な満足度ですが、前回より少しポイントは下げておりますが、先ほど職員対応のところを話しましたが、そういった方が「やや不満」「不満」となったと考えております。

今後の図書館サービスについてですが、一番は本や雑誌・新聞の充実が大半を占めております、今

後の参考にさせていただきたいと思います。

6 ページ以降、いただいたご意見を記載しております。一番多い意見としましては、駐車場についてのご意見と、設備関係になりますがWi-Fi 設置に関するご意見をいただいております。あと、いろいろな本の充実を希望されるご意見をいただいております。「その他等」のご意見の中で、授乳室の場所がわかりづらいとありましたので、早速案内看板を設置し、対応できるところは対応をしていくように考えております。いろんな課と関係することにつきましても今後対応していきたいと思っておりますし、このたびいただいたご意見に対する回答を作成し、公表をしていくように考えております。以上説明とさせていただきます。

渡邊会長

ありがとうございます。利用者アンケート結果について、ご説明をいただきました。皆さん、ご意見、ご質問はありますでしょうか。

今出委員

全体的にいい評価が出ているように思います。非常に努力しておられると思います。ただ、私の知り合いの方で、初めて図書館を訪れた時に館内の場所がわかりづらいと感じられたようでした。スタッフに声をかけるにも、かけづらいと感じる方もあると思うのです。(職員さんの) 一声があったり、案内表示などあれば気楽に行けるのではないのでしょうか。

三保委員

玄関のところにスロープがありますね。靴底が滑りやすかったのかもしれませんが、雨が降っていた時に滑ってしまったことがあって、他の方でも同じようなことが起こるかもしれないので、何か対策をしていただければと思います。

渡邊会長

他にございますか。先ほど館長さんより駐車場についてはここで言うておられましたので。アンケートにも駐車場のことがたくさん書いてあります。

「設備関係」の6番目にありますように、「駐車場のスペースが狭く、子どもをチャイルドシートに乗せ降ろしする時、隣の車にドアがぶつかりそうになります。特に、雨や雪の日は、傘を差しながらで、大変で、なかなか足がむきません。図書館の近くに利用者専用の広いスペースを作っていただけないでしょうか」。(番号) 11・12・13・14・15 に関しても、「駐車場がせまく、子連れでは利用しにくい。」と、これは前々からずっと出ている件なんですね。利用者側も、これが図書館だけではなく、米子市の市役所・美術館この界隈の共有の駐車場であることは分かっていると思うんですけど、それでも、鳥取県全体が子育て王国として優しい環境づくりを、いろんなところで出しているにもかかわらず、私たちでも雨の日は傘を差すのが大変です。ましてやベビーカーで来ていらっしゃる方にはどれほどの苦労があるのかと思います。「足が運びにくくなる」というのはいけないと思うので、実際、副会長の辻田委員さんと市役所駐車場周辺を歩いてみました。辻田さんその時のことをお話いただけますか。

辻田副会長

駐車場のスペースについては、区画を広くするのがよいと思いますが、区画を広くすると台数が減ってしまいます。本当に混雑している時は、空いているところを探すのも大変だろうということで現実的には無理かなと思いました。

ただ、市役所の(東側)玄関側に業者の方が止められるようなスペースがあります。また、(市の有料駐車場が)満車になると、市役所の前庭のところへ入れることがあります。おはなし会の時や美術館での行事の時に市役所の前庭を開放するようなことができないだろうかと思いました。それと、業者

の方が止められる駐車場を会長さんと暫く見ていたのですが、どうも関係者ではないような人が止めておられて、なんとかならないのかなと思いました。

渡邊会長

二人で30分ほど見させていただいて、業者が運んでいる様子は一切なかった。私、あれから2回、実はまた。「用度係」というのは、どこの市町村も、通常会社経営に至っては、そこに搬入する業者さんというのは、もっと遠くのところから、仕事で来ていらっしゃるわけですから、運んでいらっしゃると思うんですね。米子の業務に差支えがあるような前例があつてそうなのかな。一番いい箇所に堂々と乗り入れができる業者さんたちが。いろいろな理由はあると思うのですが、通常はここで営業しているからには市民と同じであつていいと思うんですね。なので、その優遇措置というのは、まして一番いい場所をとっているのは、業務に差し障りがあつてのことなのかなと思ったんですけども、実際に3日間見てみました。一時間近く。でも、業者さんらしき人たちが止めている姿に私はその時たまたま会いませんでした。当たり前のように一般の人たちが入ってくる状況でした。あそこのあたりを、せめて、ベビーカーのマークでも書いて、使いやすいような工夫を市報なりでお知らせしていただくような、それは図書館だけを利用する人たちのためだけではなくてね。市役所にはあらゆる用途で皆さん行かれます。子どもさんを抱えている方は、私たちがさえ出し入れが大変な駐車場なので、本当に図り知れない苦勞をされていると思いますので、身障者の人たちにはきちんとされているのに、子育て中のお母さんたちには全くもって優しくない駐車場だと思うんですね。そこを協議会から出てきた意見として、行政の方が取り上げていただいて、今後前向きに検討していただく。あと、ここをリニューアルする時に、植え込みのところあまりにも広がったんですね。

辻田副会長

もう少し狭くても十分機能すると思いますし、車が暴走した時のためにということであれば植え込みを狭くしてフェンスを付ければいいのかと思ったところですが、それにはちょっとお金がかかることかなということで、「用度」用の駐車スペースの区画をもう少し整備していただいて、子育て世代の方に利用いただくように周知するなど工夫もできるのではないかと思います。

渡邊会長

私の方からもう一点ですが、アンケート実施についてです。前回の26年の時は300人以上あり、このアンケートが2年に1回ということですが、毎年月を変えて実施してもいいのではないかと思います。同じ月だったから比較しやすかったのかもしれない。「図書館まつり」の時が一番利用者が多いと思うので、人の出入りがあるところなどにアンケート用紙を置いておくと、もっと市民のデータがそろうと思います。イベントのある月を狙って実施されると、いろいろな意見が吸収されていいと思います。私からの意見です。

皆さまからもごさいませんでしょうか。

三保委員

市役所の駐車場は狭いですよね。私自信も駐車する時に狭くて大変です。お母さん達は子どもさんをベビーカーに乗せたりするのに困られるだろうなと思います。業者さんのスペースがあるのであれば、そこを少しでもそちらの方に回していただければいいなと思います。市民としては、業者さんより市民の方ではないでしょうか。

片岡課長

よろしいでしょうか。先ほどから駐車場に関してご意見をいただいておりますが、当然、いろいろと区画を作っても利用者のモラルによって、どういう使い方をするかということにもなります。もと

もと米子市としても業者さんの搬入の際の利便性を考えて東側のスペースを使用してもらい、市民の方については有料駐車場を利用していただいて無料の処理をするようにしています。皆さんもご存じのように借地であります。駐車場は広い方がいいでしょうが、今の車社会の中で、車を利用される方がたくさんいらっしゃいます。利用される方からも市役所の駐車場は狭いし、いつも満車と苦情をいただいています。(駐車)台数を減らせば、今以上に苦情も出てくる。庁舎管理の中でギリギリのスペースで駐車場の線を引いているのかなと理解しております。「用度」の部分をもどのように使うかということは先ほどからも出ておりますが、図書館・美術館だけの問題ではなく、市役所全体の中で、土地をどのように有効的に使うかということになるかと考えております。図書館協議会としてのご意見として、庁舎管理担当課へ伝えておきたいと思っております。

小谷委員

私は入ったことはないんですけど、地下にも駐車場はあるんですか。

片岡課長

地下駐車場は公用車を停める駐車場として、業者の方が短時間であれば地下駐車場に停めて荷物搬入をされることもあります。地下駐車場ですので、高さ制限もございます。高さ制限に引っかかる車は有料駐車場にも入れません。「用度」用の駐車場に関しては、そのようなご希望があることを担当課へ伝えておきます。

渡邊会長

ありがとうございます。

今出委員

関連ですが、美術館でも図書館でも利用していただいて、利用者数を増やして、市民の方が良い環境で日々過ごしてもらおう。児童書の貸出が多いということですので、子どもの親御さんの利用も増えているということですので、より良い方へ向かっていただけるといいと思います。

渡邊会長

ありがとうございます。確かに児童書の貸出数が多いということは今後も増えていくと思いますので、親の責任かもしれませんが、事故があってからではいけませんので、出ている意見をいい形で受け止めていただけることを願います。その他、アンケート結果を見てご意見がございましたでしょうか。

辻田副会長

外のトイレがたばこ臭いという意見が出ていましてね。公園にあるトイレは喫煙については自由なんでしょうか。

清水館長

図書館の横の公園内の公衆トイレのことだと思いますが、公園の管理が維持管理課となりますので、米子市全体の公衆トイレの管理状況を把握しておりませんので、このような意見が出たということは維持管理課へ伝えておきます。

渡邊会長

駐車場利用者への無料処理についてですが、個人的に2時間無料では短いのではないかと思います。おはなし会に参加される方はおはなし会が終わった後も子どもさんのお世話をしてから帰られるので、2時間はあつという間に過ぎてしまいます。3時間無料にすることは不可能でしょうか。

清水館長

講演会を行う際には2時間ではなく、6時間無料になるように処理をしておりますが、貸出等で来られる場合は2時間無料になるように処理をしております。おはなし会の際にどうするかは検討させてい

たきます。

渡邊会長

2時間の次は6時間になるんですね。

清水館長

そうですね。2時間の次は6時間になります。

渡邊会長

ご検討よろしく申し上げます。その他、ございますでしょうか。

小谷委員

イベントがある時にその主催者から無料の時間を長くして欲しいと申し出をしてもらったら、そのイベントに参加されている方について、長い時間で処理されたら良いのではないですか。

清水館長

そういう場合に対応させていただくことについて、検討させていただくよう考えています。

小谷委員

ホールを借りる場合に、来られる方は2時間無料ですが、出演者や主催者は開演前から来ておりますので、長い時間無料になるようにしていただいています。時間が2時間を超えるようであれば、事前に交渉されて対応していただくようにできると思います。

清水館長

そうですね。おはなし会にご参加の方は、小さい子どもさん連れの方が多いです。子どもさんに合わせた動きになりますので、時間もかかると思います。検討をさせていただきたいと思います。

渡邊会長

あとですね。Wi-fi についてのご希望が多いですが、こちらについてはどうお考えでしょうか。

片岡課長

今、いろいろな施設に Wi-fi の設置がありますが、利用者は通信料なしでいろんな情報を取得することができます。通信料については設置している方が負担することになります。

米子市の場合、Wi-fi を設置している施設はまだないはずでございます。一つの考え方として、いろいろ考えられることとしては、災害時の情報提供ですとか、観光地で進められていることは情報配信、観光地に関する情報提供を行う一つの通信機器ということです。

この図書館で Wi-fi の設備が必要なのかということになりますと、図書館の中ではインターネットで検索することはできますが、タブレット端末やスマホを持って情報を得ることにはなっていません。図書館で情報提供がどこまで必要なのか検討していく必要があるかなと考えています。

渡邊会長

ありがとうございます。時代の流れかもしれませんが、今後の課題としてご検討をお願いします。米子市役所も Wi-fi は入っていないんですね。

片岡課長

はい。入っておりません。どうしても情報を取りたい方については、個人で通信料をご負担いただいで取っていただきたいと思います。インターネットでの情報は取れる状況になっておりますので。

渡邊会長

インターネットの接続は可能というのは、館内にパソコンを持っていったら接続できるということでしょうか。

清水館長

個人利用では許可をしてはいませんが、例えば、講演などで講師の方がインターネットから情報を取って映し出したいという申し出があった場合は、そのような使い方もできます。Wi-fi の設備はなくても、講演の際にインターネットから情報をとることは可能ということです。個人の方に関しましては、レファレンスのカウンター近くに、4台のパソコンでインターネットを閲覧できる環境を整備しておりますので、申込みいただけたら、ご利用いただける状況にあります。

渡邊会長

そういうことが館内に表示していただけると、こういったご意見を出されている方に喜ばれるのではないかと思います。利用方法もあると思いますので、Wi-fi が主流になってきているので、そちらのご検討もよろしくをお願いします。その他にご意見ありますでしょうか。

辻谷委員

事前に資料を送っていただいて読んで気になっていたのが、職員さんの対応でのマイナスの評価です。今までこのようなことを聞いたことがなかったので、心配しております。

清水館長

これに関しましては、4月から（職員さんの様子を）見させていただいておりますが、（番号）31番、32番にあるようなことはないように感じております。ただ、至らない点はあろうと思いますが、どう捉えてよいかかわからないところもあります。ただ、著しくひどい対応ではないと思っております。

渡邊会長

私も何年もここに来させていただいて、一度も思ったことはなかったので正直驚いています。

辻谷委員

できるだけ気持ちよく利用して帰っていただけるといいなと思います。

大野主査

私の方から一言お話をさせてください。（番号）32番で書いてあることは、もしかしたら私のことかもしれないかもしれません。一日の利用者が1,000人近くおられます。「図書館まつり」の日には2,000人近く来場者がありました。そうなりますと、困った利用の仕方をされる方が出てこられます。こちらから注意をせざるを得ない状況になってまいります。その注意係が私でして、利用者の方と大きな声でやり取りしたり、外へ出てもお続けたりとあります。ある職員に対してセクシャルハラスメントのような行為を続けられているお客様がおられまして、そういった方がいらっしゃるといのが現場の事実です。それに対して、つつい強い言い方をしてしまったことがあったかもしれません。なるべくソフトに伝えるようにしておりますが、第三者の方から見たらあれはなんだと思われるかもしれません。

片岡課長

図書館に限らず市役所全体の中で様々なお客様がいらっしゃって、無理難題、理不尽な要求はございます。その中で、やはり市民の皆さまの声だったり、対応に関しては丁寧にするべきだと思います。しかしながら、できないことはできないと、他のお客様に迷惑がかかることは毅然として、いかなる時もきちっとしなければと私は思っております。職員の方もこういう声があるからといってひるむことは決してあってはならないと思っております。こういうご意見があったとしてもご理解をいただきたいと思っております。

今出委員

私も皆さん素晴らしい方たちばかりですので、委縮などせずに、いいと思うようにされたらと思います。

渡邊会長

それでは、平成 29 年度事業計画（案）について、ご説明をお願いします。

清水館長

資料の 4 をご覧ください。平成 29 年度図書館事業計画（案）についてご説明します。まず、米子市立図書館運営方針をご覧ください。7 つ掲げておりまして、前年度と変更ありません。次に、運営方針を実現するための施策ですが、それぞれ具体的に施策を載せておりますが、29 年度につきましては、28 年度中に対応するものについては線を引いております。4 ページの上に利用者アンケートの実施とありますが、28 年度実施しまして、現在は 2 年に 1 回の割合とする予定のため線を引いておりますが、先ほど会長さんからのご意見もありましたので、検討の必要があると思っております。その他につきましては、今年度行ってきた事業を来年度も継続して行っていく予定です。併せまして 6 ページ以降の主要事業等の内容につきましても、今年度と同じく継続していくように考えております。ただ、共催事業に関しましては共催団体のご都合もありますので、変更の可能性もありますが、現時点での計画案としてお示ししております。簡単ではありますが、説明を終わります。

渡邊会長

ありがとうございます。皆さん、29 年度事業計画（案）を聞いていただきましたが、ご要望、ご質問はありますか。

意見ですが、よろしいでしょうか。主要事業の 6 ページの「図書館まつり」で、おはなし会、ペーパーバック作り等となっています。今年度初めて開催していただいた辻田先生の「おもしろ科学教室」が大変好評でして、先生のご都合が合いましたら、来年度も是非お願いしたいと思っております。

辻田副会長

ご希望であれば。

ベルノイの定義を使って、物が浮いたり、曲がったり、飛んだりするようなものでして。インストラクターをしていただいた「(図書館) 友の会」の方がとても楽しそうにされていたので、これは子どもも楽しめるだろうと思いました。

十分な宣伝などしていませんでしたので、来館者のわりに科学教室に参加してくださった方は多くはありませんでしたが、周知をすれば増えていくかなと思いました。

渡邊会長

科学とつくとり入りにくかったのかもしれないね。きっと楽しいと思います。

図書館というと文化的な感じがしますが、おはなし会、職員さんがされるペーパーバック作り、科学教室のように図書館に関わる方がいろいろなイベントを作っていただければいいなと思います。ただし、文化的なことという形で。

清水館長

ご意見を参考にさせていただいて、来年度も開催していきます。

今出委員

7 ページの下に「いきいき長寿音読教室」とあります。この教室は萬田委員が指導しておられる教室です。少し宣伝です。参加された方はとても喜んでおられます。ただ、参加できる人数が限られているので、抽選で決められていますね。

萬田委員

本もそろえないといけませんし、15 名の人数でしています。

渡邊会長

子育て世代のお母さんたちが聞ける絵本講座、絵本の楽しさ、おはなし会だけでなく、絵本作家を招

いての講演会など、いい形でお母さん方のご希望も取り、今自分が読んでいる絵本の作家に出会いたい
なとか、文学者も同じだと思います。こんな文学者の講演会がいいなというふうに、予算の許す範囲で
図書館で文学のおはなし会、絵本のおはなし会ができると市民の皆さまも来てくださると思いますので、
少ない予算だとは思いますが前向きにご検討くだされば、ありがたいと思います。より良い図書館運営
ができればと思いますので、お願いいたします。

辻谷委員

アンケート（結果）で市町村の区別はわかりますが、米子市の中でもいろいろな地区の方がいらっし
やるのでしょうかと思って。駐車場のこととかもありますし。時間がかかるようなら来ないという方も
多いと思うんですね。私も近くに住んでいたら毎日でも行きます。利用されている方たちはどの地
区の方が中心になっているのか関心があります。今まで（アンケートを）とられたことはありますか。

清水館長

今までどこの地域から来られているかということは把握していません。

渡邊会長

今、辻谷委員さんのいい意見が出ましたね。実際、分館制度、淀江の分館がその後どうなっているの
かわからない。淀江の方はここまで来られることは難しい。人口 15 万人の都市で一つの図書館だけ
というのはあり得ないです。今まで出た意見の中で、ショッピングモールの中に図書館の分館ができた
いいのではないかと、使える場所など、貸出機能の使える分館が増えるといいなと思います。

辻谷委員

公民館にも図書はありますが、図書館と連携して貸出コーナーがあるんですが、地域住民の方も知ら
ないという状況です。公民館とタイアップはしているのでしょうか。

清水館長

公民館にも団体貸出をしているところはあります。ただし、すべての公民館ということではありませ
ん。お話がいただいて貸し出しをさせていただくというところはありますが、定期的に公民館に行って
というところまではいっていません。

渡邊会長

普段からなかなか利用ができない、実際に図書館にリクエストをかけることができることもご存じな
い方も多くいらっしゃいます。これは今後の図書館の課題だと思います。皆さんの借りたい本が借りら
れるということを知りやすく標記していただいて、市報などで周知する必要があると思います。

以前、読みたい本が市立図書館になくて、レファレンスで探していただき、県立図書館から取り寄せ
ていただいたことがあります。県立図書館からすぐに借りられることもわかりました。しかし、市民の
皆さんは知らない方がいらっしゃいますので、周知していくことが大事だと思います。図書館の利用
方法をわかりやすく周知していただく工夫が必要ではないかと思います。図書館の利用者を増やすため
にも利用方法をわかりやすくということはぜひともよろしくお願いします。

今出委員

貸出は移動図書館車でもされていますね。何か所くらい行かれますか。

大野主査

木曜日・金曜日で 17 か所いきます。

今出委員

それはどのように決めておられますか。

大野主査

県から移管直後は水・木・金の午前中・午後と回っておりました。火曜日を貸出文庫としておりました。当初は公民館が中心で回っておりましたが、公民館でもかなり温度差が出てきて、エリアの平等性を残しながら市の公民館だけ残っているということです。淀江の中央公民館については3か月に1度100冊の貸出文庫の交換を行っています。

今出委員

私は大崎に住んでいて、初めは（移動図書館車が）ありましたが、今はありません。萬田さんがされている「いきいき長寿音読教室」を私が自分の地区でやっていますが、そうすると図書館への関心が高まっているのですが、図書館まで行くには遠いからなかなか行けないし。前はここまで来ておられたねと話をしていて、要望があれば対応は可能でしょうか。

大野主査

今のところ、2日間で17か所ですので、かなり手一杯という感じですね。曜日を増やすとなると運転できる職員の配置のこともありますので、難しいところです。

渡邊会長

私もそのことで、市民の方からいろいろと要望が出ている中で、職員の方々も一杯一杯だと思います。来館者数も増える、貸出数も増える、要望もたくさんある中で、今の職員数で仕事が回っているのかなと心配しております。

清水館長

確かに、余裕があるわけではありません。先ほどの移動図書館車にしてももっとたくさん行けたらよいのですが、木曜日と金曜日の2日間については運転する職員は年間通して休めない状況であって、そこが何とかならないかと思っています。一杯一杯の現状にあります。

渡邊会長

要望について対応していただくことは嬉しいのですが、職員さんのご負担が増えていく状況にあります。全国レベルの図書職員数からいえば、ここの職員数は少ないです。それと開架図書の数も多いですので、職員数は足りないと思います。職員さんの方から要望を出すことは難しいと思います。ですから、私たちから言うていくことが大事じゃないかなと思います。これだけ要望が出ていると職員の方たちもお手上げ状態になる時が来るかもしれません。

今出委員

要望は出しても、全部できないと思うんですよ。お金のこともありますし。ただ、みんなが高齢者になって、車にも乗れなくなり、バスもあまり近くにない人たちにとって、教養をどのように身に付けるか課題になってくると思います。一つの課題として捉えて欲しいと思います。

渡邊会長

ありがとうございます。貴重な意見です。その他、皆さんありますでしょうか。

図書館職員の人数に関しては中で検討していただいて、お休みが取れないという状況で病気になられたりしてもいけませんので、よろしくをお願いします。

時間的にもよい時間となりました。何かありましたら、次回あるいは図書館に向いたときに館長さんにお声がけいただくといいと思います。次の会はいつ頃の予定ですか。

清水館長

本年度はこの会で終わりとなります。次回は第1回を5月末～6月上旬に行う予定としております。

渡邊会長

はい、わかりました。

それでは、その他に移らせていただきます。

（会長が、第 106 回全国図書館研究集会の様子について報告）

（会長が、「米子市子どもの読書活動推進ビジョン検討会」の委員として委嘱されていることを報告）

本日はご協力ありがとうございました。

片岡課長

では、これで第 2 回米子市図書館協議会を終了いたします。